

小野ふれあいオフロードパークお披露目

～3時間耐久レース開催～

小戸神字宮ノ前地内にマウンテンバイク専用コースの「小野ふれあいオフロードパーク」が7月15日にオープンしました。(緑とのふれあいの森公園隣接)

このコースは、NPO法人小野自然倶楽部が、子どもたちのための森林教育や野外体験のフィールドとして活用するため、林野庁と協定を結び、国有林を無償で借り上げて整備したものです。



レースの様子



記念レーススタート

この日は、記念大会として「3時間耐久レース」(主催：小野自然倶楽部)が開かれ、開会式では町を代表して町長がお祝いのあいさつをしました。

大会には県内外から65人の参加がありました。競技は一斉スタートにより行われ、3時間でどれだけ長い距離を走ることができたか、男女別や年齢別などで順位を競いました。

選手たちは、自然の地形を活かした起伏に富んだコースに苦戦しながらも、小野町の自然を楽しんでいました。

第69回社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～



あいさつ運動を行った皆さん



あいさつ運動の様子

“社会を明るくする運動”小野町推進委員会による小野中学校での朝のあいさつ運動、おのタウン・コムコム周辺での街頭広報活動、啓発物品の配布が7月16日に行われました。

7月は強調月間となっており、犯罪や非行の防止と過ちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動が展開さ

れました。

田村地区保護司会(時田敏孝会長、宗像泰弘小野支部長)と小野町更生保護女性会(杉田悦子会長)の皆さんや警察署、PTAなどで推進委員会が組織され、強調月間を中心として、さまざまな取り組みが行われています。

皆さん、これからも力を合わせて、犯罪や非行のない安全・安心なまちづくりを推進していきましょう。